# 令和 4 年度 指定管理者年度評価シート

### 1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市男女共同参画センター			
条例上の設置目的	社会福祉の増進並びに男女共同参画社会の形成及びコミュニティ活動の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。			
ビジョン (施設の目的・目指すべき 方向性)	<ul> <li>千葉市男女共同参画ハーモニー条例に基づき、男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すこと。</li> <li>本市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、市民及び事業者の男女共同参画社会の形成に関する取組みを支援すること。</li> </ul>			
ミッション (施設の社会的使命や役割)	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、 研修、学習の機会の提供並びに交流支援を実施すること。			
制度導入により 見込まれる効果	センターの施設の各機能を十分に生かした男女共同参画施策を推進するための総合的な事業展開の実現			
成果指標※	① 講座の受講者アンケートにおける満足度 ② 講座受講者数			
数値目標※	① 「満足」8 割以上 ② 増加(前年度比)			
所管課	市民局 生活文化スポーツ部 男女共同参画課			

<sup>※</sup> 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

### 2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体					
(共同事業体の場合)	【構成団体】公益財団法人千葉市文化振興財団 ※千葉市男女共同参画センター担当					
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区千葉寺町 1208 番地 2					
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日~令和 7 年 3 月 31 日 (5 年)					
選定方法	非公募					
非公募理由	<ul> <li>① 千葉市ハーモニープラザの設置目的実現のためには、各構成施設が「公正性」はもとより、短期的な経済効率性を求めるのではなく、「市と一体となり、長期的・継続的に安定した管理運営」が不可欠であること</li> <li>② 千葉市ハーモニープラザは障害者等の個別の配慮を要する方が多く利用する施設であるが、施設のあり方の見直しにより、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館が新たに加わることで、より複合的な施設となるため、さらにきめ細やかな配慮が必要となることが見込まれること</li> <li>③ 各構成施設の概要及び事業を適切かつ確実に実施可能である法人・団体等は千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体のみであること</li> <li>以上の理由から、「千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例」第2条第3号の規定に基づき、非公募で指定することとした。</li> </ul>					
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入					

### 3 管理運営の成果・実績

## (1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数值目標※	令和 4 年度実績	達成率※
講座の受講者アンケートにおける満足度	「満足」8割以上	80.3% (R3 年度:77.2%)	100.4%
講座受講者数	増加 (前年度比)	788人 (R3 年度:1,037人)	76.0%

<sup>※</sup> 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定 の数値は括弧書きで表している。

## (2) その他利用状況を示す指標

指標	令和 4 年度実績

### 4 収支状況

(1)必須業務収支状況

ア収入

(単位:千円)

費目		R4 年度	【参考】	計画実績差異・要因分析			
		K4 平反	R3 年度	差異		主な要因	
	実績	136,356	137,622	実績-計画	0		
指定管理料	計画	136,356	137,622	計画-提案	△10,115	提案時と計画時の人員配置の差	
	提案	146,471	145,715				
THE PUNIS	実績	55	54	実績-計画	∆185	コピー機利用者の減	
利用料金収入	計画	240	240	計画-提案	0		
48.7.	提案	240	240				
	実績			実績-計画			
その他収入	計画			計画-提案			
	提案						
	実績	136,411	137,676	実績−計画			
合計	計画	136,596	137,862	計画-提案			
	提案	146,711	145,955				

(単位:千円)

費目		令和 4 年度	【参考】	計画実績差異・要因分析			
		744年度	令和 3 年度	差異		主な要因	
	実績	93,145	96,865	実績-計画	∆9,243	人員配置の変更	
人件費	計画	102,388	104,550	計画-提案	△7,179	提案時と計画時の人員配置の差	
	提案	109,567	108,887				
	実績	12,254	12,078	実績-計画	244	事務経費(使用料等)の増加	
事務費	計画	12,010	10,753	計画-提案	△1,746	会場費等の削減	
	提案	13,756	13,680				
	実績	2,994	3,129	実績-計画	△361	管理経費の削減	
管理費	計画	3,355	3,068	計画-提案	2	管理経費の調整	
	提案	3,353	3,353				
	実績	15,688	17,728	実績-計画	634	委託業務費の増加	
委託費	計画	15,054	15,380	計画-提案	△590	委託業務費の削減	
	提案	15,644	15,644				
7 0 (II + NK	実績	835	633	実績-計画	∆374	講師謝礼を委託費で対応等	
その他事業費	計画	1,209	1,531	計画-提案	△812	講師謝礼金の見直し	
<del>P</del>	提案	2,021	2,021				
	実績	2,268	2,033	実績-計画	△312	事務局(本部)経費の削減	
本社費 共通費	計画	2,580	2,580	計画-提案	210	事務局(本部)経費の増加	
六四貝	提案	2,370	2,370				
	実績	127,184	132,466	実績-計画	△9,412		
合計	計画	136,596	137,862	計画-提案	△10,115		
	提案	146,711	145,955		1		

<sup>※「</sup>計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。 「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

#### 間接費の配賦基準・算定根拠

#### 【事務局(本部)経費】

文化振興財団法人事務局における経費について、平成 26 年度に千葉市外郭団体を対象に実施された、千葉市包括外部監査における監査人の提案に基づいて、事務局経費全体を当該財団の平成 28 年度経常収益積算額に占める指定管理委託料及び利用料金等の合計金額の割合で按分率を算出し、配賦している。

### (2) 自主事業収支状況

ア収入

### イ 支出

(単位:千円)

費目		令和 4 年度	【参考】	
自主事業収入	実績	170	6	
その他収入	実績			
合計	実績	170	6	

費目		令和 4 年度	【参考】
人件費	実績	571	576
事務費	実績	0	0
管理費	実績	20	11
委託費	実績	79	0
使用料	実績	12	0
事業費	実績	203	35
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	885	622

(単位:千円)

### 間接費の配賦基準・算定根拠

\_

### (3) 収支状況

(単位:千円)

		令和 4 年度	【参考】 令和 3 年度
	収入合計	136,411	137,676
必須業務	支出合計	127,184	132,466
	収支	9,227	5,210
	収入合計	170	6
自主事業	支出合計	885	622
	収支	△715	△616
総収入		136,581	137,682
総支出		128,069	133,088
収支		8,512	4,594
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

### 5 管理運営状況の評価

#### (1) 管理運営による成果・実績(成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
講座の受講者アンケートにおける満足度 「満足」8割以上	С	数値目標を上回った。 ※ 実績:80.3%(R3 年度:77.2%)、 達成率:100.4%
講座受講者数 増加(前年度比)の達成	D	新型コロナウイルスの影響により、令和 3 年度と比較し 講座の定員数、開催数などの状況が異なるため、総括評 価には含めない。 ※ 実績: 788人(R3 年度:1,037人)、 達成率: 76.0%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A:成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)

B:成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)

C:成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満D:成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E:成果指標が市設定の数値目標の 60%未満

#### (2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項		
市の指定管理料支出の削減	В	(令和4年度)	提案額 指定管理料 削減率	146,471 千円 136,356 千円 6.9%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A:選定時の提案額から10%以上の削減

B:選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C:選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

D·E:選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし

-:対象外(市の指定管理料支出がない。)

## (3)管理運営の履行状況

(3)	管理連宮の履行状況			
	評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1	市民の平等利用の確保・施設の適正管理 市民の平等利用の確保 関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応	С	С	<ul><li>●個人情報の一元管理を実施</li><li>●性別にとらわれない登用を実施</li><li>●仕事と家庭の両立支援等の取組みを積極的に行っている</li></ul>
2	施設管理能力			
	(1)人的組織体制の充実 管理運営の執行体制 必要な専門職員の配置 従業員の能力向上	С	D	● マニュアルの不整備があった
	(2) 施設の維持管理業務 施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等	С	С	<ul><li>●施設の状態を日常的に点検するなど、 提案通り履行している</li></ul>
3	施設の効用の発揮			
	(1) 幅広い施設利用の確保 開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策	С	В	<ul><li>● 年間を通じて毎月企画展示を実施</li><li>● 毎月第 4 土曜日に親子託児を開催</li></ul>
	(2)利用者サービスの充実利用者への支援利用者意見聴取・自己モニタリング	С	С	● 出前講座でも託児を実施 ● リスクマネジメント委員会を設置
	(3)施設における事業の実施施設の事業の効果的な実施自主事業の効果的な実施	С	В	<ul> <li>●土・日・夜間に講座を実施</li> <li>●ライブラリーツアーを定期的に実施</li> <li>●ハーモニープランの基本目標順に図書を配架</li> <li>●講座ごとに関連図書のリストを作成し配布し、特集本棚を作成</li> <li>●ハーモニーサロンを開催</li> <li>●管理運営の基準を超える回数の講座を年間で実施</li> <li>●管理運営の基準を超える回数の出張講座を実施</li> <li>●令和2年度以降の報告書をホームページで公開していなかった</li> </ul>
4	その他 市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	С	С	● 市内業者の育成や障害者雇用の確保な どについて、提案通り履行している

#### 【評価の内容】

A:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。

B:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。

C: 概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。

D:一部、管理運営の基準·事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。

E: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

### (4)保健福祉局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容			
アンケート内容の充実に努めていただき たい。		令和 5 年 4 月より講座アンケートに各満足度を選んだ理由を記入してもらう設問を追加した。			
市民の方々が利用する施設だけにとどまらず、千葉市においての男女共同参画に 関する政策づくりに寄与する施設の在り 方についてご検討いただきたい。	令和 4 年度				
男女共同参画が本格的に進むよう、各関 係機関との協力・連携について検討いた だきたい。		現行の管理運営の基準・事業計画等と関連はしていないが、今後必要に応じて検討したい。			
PDCA サイクルについての評価シートや 指標等の作成を検討いただきたい。					
評価の仕方について、記載方法の統一を 図っていただきたい	令和4年度	ハーモニープラザの評価においては、講座の受講者数など前年度の実績と比較する評価項目について、新型コロナウイルスの影響により令和3年度と令和4年度では定員数や開催数などの状況が異なるため、総括評価には含めないという扱いで統一することとした。			

## 6 利用者ニーズ・満足度等の把握

## (1) 指定管理者が行ったアンケート調査

	調査方法	講座	講座受付時にアンケート用紙を配布し、終了時に回収							
実施内容	回答者数	7 回答	回答者数 483 人							
)(#B) J L	性別・年代・居住区・この講座に参加した理由・この講座をどのように知ったか・ 満足度・職員の対応								知ったか・	
	性別									
	女性	男性	その他	未回答	合計	_				
	350人	106人	3人	24人	483人					
	72.5%	21.9%	0.6%	5.0%	100%	_				
	年代									
	20歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	未回答	合言	<del>'</del>
	未満						以上			
	12人	38人	34人	78人	118人	48人	60人	95人	483	
	2.5%	7.9%	7.0%	16.1%	24.4%	9.9%	12.4%	19.7%	100.09	<u>~</u>
	居住区									
	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	市夕	<b>木</b>	回答	合計
	124人	39人	54人	33人	42人	32人	53)	\ 10	06人	483人
	25.7%	8.1%	11.2%	6.8%	8.7%	6.6%	11.09	% 23	1.9%	100.0%
	講座に参加	1した理由	(複数回答	可)						
	テー	マに	男女共同	知語	戦を身に	視野を	講師	師に	自分の気	i持ちや
		興味 参	多画に関心	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>計けたい</b>	広げたい	ひかね	れた 生	き方を考	だえたい 
		28人	81人		216人	141人		63人		91人
		9.5%	7.3%		19.4%	12.7%	5	5.7%		8.2%
結果	家族・知		仲間を	参加しやす		その他	1	合計		
	誘わ 		作りたい	(オンライ		00.1	1 11	10.1		
		38人	28人		105人	22人				
		3.4%	2.5%		9.4%	2.0%	100	0.0%		
	この講座を	どのよう	に知ったか							
	ハーモニー		家	族知人	講座N		市政だ		ホーム	ムページ
		69人		38人		56人		80人		27人
		14.3%	14.49-1	7.9%		1.6%		5.6%		5.6%
		Twitter	情報誌			の他 70.1		回答		合計
		9人		6人		73人		25人		483人
		1.9%		1.2%	13	5.1%		5.9%		100.0%
	満足度		ふつう どち	らともいえ	<i>t</i> c.1.\	 不満	未回答	Ξ	 合計	
	388		50人		スリー 14人	3人	28人		483人	
	80.39		10.4%		2.9%	0.6%	5.8%		100.0%	
				-						
	職員の対応		<u> </u>	<del>11</del> 12	-	<b>西」、</b>	+ *-			
		とても良い良い				悪い	未回答		合計 483人	•
	302人 101人 62.5% 20.9%					0人		52人		
	62.5	70	20.9%	5.8%	0	).0%	10.8%	1	.00.0%	•

## (2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
特になし	

#### 7 総括

#### (1) 指定管理者による自己評価

● 事業及び施設等管理について、事業計画に沿って遺漏なく行った。 ● 調査・研究事業において、市内在住の満 18 歳以上 65 歳未満の女性を対 象に行った「就労についての意識調査」や、千葉経済大学短期大学部情報 サービス技法ゼミ協力のもと行った「若者とともに進める男女共同参画の 実践に関する研究」など、市の男女共同参画施策の参考となる資料および 男女共同参画の視点に立つ実践に向けての事業を実施した。 総 ● 相談事業において、計画どおり「女性相談」・「男性相談」を行い、さまざ 括 まな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。 所見 評 ● 交流コーナーに働く女性支援を目的とした「しごと応援ナビここ」を設 価 置。関連資料の展示や相談事業の一環として新たに「女性のためのキャリ ア相談」を開始するなど、充実を図った。 ● 情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やす い形で情報を提供することができた。 ● 講座の受講者アンケートにおいて「満足度」が目標を上回るなど、一定の 成果を上げることができた。

#### (2) 市による評価

( 2 ) 1	このの日間		
		● おおむね市の求める水準に即した管理運営がされている	
			● 講座の受講者アンケートにおける満足度は市の定める数値目標を上回った
		● 調査・研究事業において、「就労についての意識調査」や「若者とともに 進める男女共同参画の実践に関する研究」を行い、今後の男女共同参画推 進に向けた分析を行っている	
総 括		====	<ul><li>● 出張講座における託児や親子託児、毎月の企画展示など利用促進に向けた 事業を積極的に実施した</li></ul>
		所見	<ul><li>● 相談事業については計画通り実施するとともに、提案にないキャリア相談 を実施するなど管理運営の基準を上回った</li></ul>
			● 講座や出張講座については、管理運営の基準を上回る回数を実施した
			<ul><li>● ハーモニーサロンや映像セミナーなど管理運営の基準にない事業を自発的 に実施している</li></ul>
		● 新型コロナ感染症対策を実施し、オンライン講座を取り入れるなど利用者 にも配慮した事業を行った	

#### 【評価の内容】

- A:市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B:市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C:概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D:管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E:管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

#### (3) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・ 財務状況については、本部会に提出された財務諸表等の資料を確認した範囲では、倒産や撤退等のリスクは 認められず、特段の問題はないと認められる。
- ・ 管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に引き続き留意されたい。
- ① 市民の方々が利用する施設だけにとどまらず、千葉市においての男女共同参画に関する政策づくりに寄与する施設の在り方についてご検討いただきたい。
- ② 男女共同参画が本格的に進むよう、各関係機関との協力・連携についてご検討いだきたい。